

規格表

周波数帯域	470～710MHz (UHF Ch.13～52)
利得	10～35dB
利得調整範囲	MAX: 25～35dB MID: 15～25dB MIN: 10～15dB
定格出力レベル	95dBμV(9波)
雑音指数	8dB以下
V S W R	3以下
入出インピーダンス	75Ω(F型)
電源	DC5V 0.3A
使用温度範囲	0～+40℃
外觀寸法	W約102.8 x H約42.5 x D約22.2 mm
質量	約68g

-----<切り取り線>-----

保証書

型番	ABT-023W			
保証期間	お買上げ日より	1年間	お買上げ日	年月日
	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>			
お客様	ご住所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>		
	お名前	TEL. () -		
販売店	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>			<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
	TEL. () -			

保証規定

- 取扱説明書などの注意にしがった正常な使用状態で故障が発生した場合、保証期間内であれば無償で同製品、または同等品と交換対応させていただきます。保証を受ける場合は、保証書に必要事項をもなくご記入いただき、お買上げ日を証明できる書類(レシートなど)を本製品に添えて、販売店、または当社までご提示ください。

- 次のような場合は、保証期間内であっても保証対象外とさせていただきますのでご注意ください。

- ① 保証期間が経過している場合。
- ② お買上げ日を証明するレシートなどをご提示いただけない場合。
- ③ 中古品でご購入された場合。
- ④ 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合。
- ⑤ お買上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃など、お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合。
- ⑥ 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合。
- ⑦ 合理的使用方法に反するお取扱い、またはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合。
- ⑧ お客様による分解・修理・改造に起因する故障もしくは損傷の場合。

- 付属品に関しては消耗品となりますので、初期不良以外は保証の対象外となります。
- 製品対価以上の保証はいたしません。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This Warranty is valid only in Japan.)

お客様窓口

☎ 042-620-5448

受付時間 9:00～18:00
(土・日・祝日・当社休業日を除く)

株式会社ホーリック

〒193-0931 東京都八王子市台町3-28-24 ☎042-620-5451(代表)

HORICの最新情報はこちらから ⇒ <https://www.horic.co.jp>

※商品改良のため仕様は予告なく変更することがあります。

2501-02

ABT-023W

取扱説明書

保証書付

このたびはホーリック製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、本製品をご使用前に、こちらの取扱説明書をお読みください。
お読みになったあとは、いつでも見ることができるよう保存をしてください。

HORIC



■付属品 USB-A/USB-Cケーブル (1m)

地デジブースター (屋内用)

ABT-023W ・470～710MHz 増幅用
・UHF Ch.13～52 対応

安全上のご注意

お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために必ずお守りいただくことを説明しています。
表示区分や図記号の意味は次のとおりです。

	禁止事項		分解禁止		接触禁止		ぬれ手禁止		水ぬれ禁止		指示を守る
--	------	--	------	--	------	--	-------	--	-------	--	-------

警告 | 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるものを示しています。

	本製品から煙が出る、変な臭いがあるなどの異常が発生した場合は、すぐに使用を中止してお買上げの販売店、または当社カスタマーサポートにご連絡ください。		本製品のケースを取外したり、改造をしないでください。また、本製品の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。
	本製品がぬれたりしないようご注意ください。風呂場で使用したり、本製品のそばに水や薬品の入った容器を置いたりしないでください。水や薬品が中に入った場合、火災・感電の原因となります。		ぬれた手でコネクタの抜き差しをしないでください。感電の原因となることがあります。
	雷が鳴っているときに、本製品やケーブルには触れないでください。感電の原因となります。		本製品の内部に、金属類や燃えやすいものなど、異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。
	本製品を直射日光の当たる所、温室やサンルームなどの温度や湿度の高い所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。		ケーブルに無理な力を加えたり傷つけないようご注意ください。また、重いものをのせたり、加熱や加工をしないでください。ケーブルが破損し、火災・感電の原因となります。
	本製品を落としたり、ものにぶつけたりして破損した場合は、使用を中止してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。		湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器の近くなどの油煙や湯気が当たるような場所では使用しないでください。故障や火災・感電の原因となることがあります。

注意 | 誤った取扱いをしたときに、傷害または物的損害に結びつく可能性があるものを示しています。

	ぐらついたり振動したりする場所や、傾いた所など不安定な場所には設置しないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。		本製品の上に他の機器を乗せたり、本製品を他の機器の上に乗せないでください。他の機器の発熱によって、本製品の温度が上がり、故障の原因になることがあります。
	お手入れの際には、シンナー、アルコール、ベンジンなどは使用しないでください。塗装がはげたり、変質することがあります。		旅行などで長期間、本製品を使用しないときは、安全のため給電用ケーブルを抜いてください。

特長・効果

- 分配などの影響で減衰した地上デジタル(UHF)信号を増幅させ、テレビ画面の映りや乱れを改善します。
- 本体側面のスライドスイッチで3段階から利得の調整が可能です。
- 付属のUSBケーブルを市販のUSB充電器やテレビのUSB-Aポートに接続することで、本器への給電がおこなえます。

○ このようなケースで効果があります

- ・長いアンテナケーブルに変えてからテレビの映りが悪くなった。
- ・分配器を取り付けてからテレビの映りが悪くなった。

× このようなケースでは効果がない場合があります

- ・特定のチャンネルのみ映りが悪いのを改善したい。
- ・雨などの悪天候時に映像が乱れるのを改善したい。



お部屋のアンテナ端子とテレビを短いケーブルで接続をしても映りが改善されない環境では、本器を使用しても効果が得られません。

●アンテナレベルについて

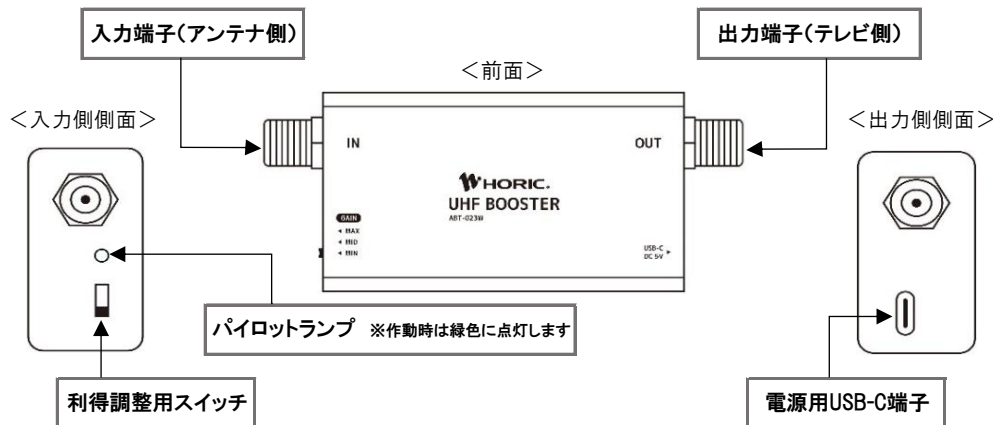
・テレビやレコーダーなどのデジタル放送受信機で表示される”アンテナレベル”や”受信レベル”の数値は、アンテナが正しい向きや高さで設置されているかを確認するための目安であり、信号品質(CN比)をもとにした換算値を表示しています。”アンテナレベル”や”受信レベル”の数値がそのまま信号の強さを表す指標となるわけではありません。

●ブースターの特性について

・ブースターを使用することで信号強度を上げることはできますが、信号品質の改善はできません。そのため、信号品質を十分に確保できていない環境で使用した場合は、ブースター設置後も数値に変化がなかったり、以前よりも数値が下がることがあります。

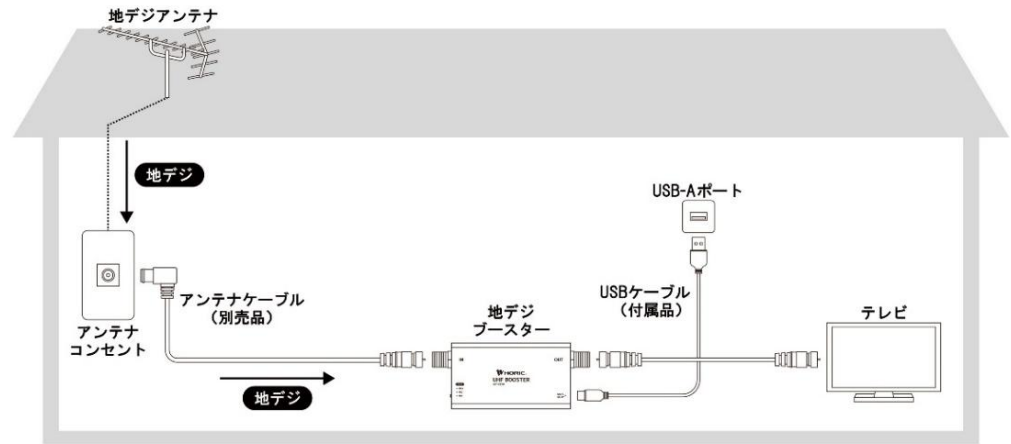
・ブースターは電波の中に含まれるノイズもまとめて増幅します。伝送中にノイズの影響を多く受けるなどして信号品質が低下した環境では十分な効果が発揮できません。

各部の名称

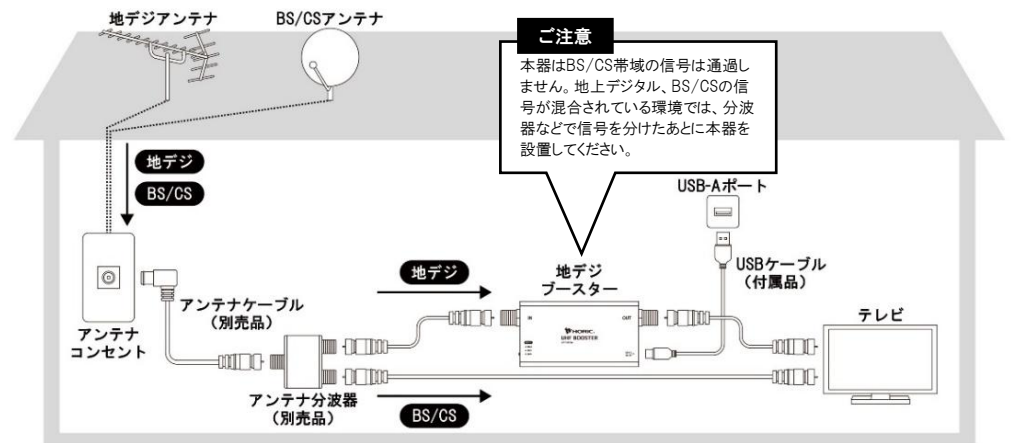


接続例

① 地上デジタル放送のみを視聴されている場合



② 地上デジタル放送とBS/CS放送を視聴されている場合



使用時の注意点

- 本器の入力端子(アンテナ側)と出力端子(テレビ側)の方向を間違えないように接続をしてください。逆向きに接続をされていると信号が増幅されず、正常に機能しません。
- 入力端子・出力端子へケーブルを繋ぐ際は、緩みなどがないようにしっかりと接続をしてください。接続が不十分だと信号が安定せず、映像が乱れる原因となります。
- 接続したケーブルを束ねたり、本器へ巻き付けたりしないでください。異常発振による受信障害を引き起こす原因となります。
- 受信機器でアンテナレベルを確認しながら、適正な利得調整範囲に設定をしてください。過剰に信号強度を上げすぎると信号品質が落ちて、アンテナレベルを低下させる原因となります。
- 本器を録画機器と併用する場合は、USB充電器などで常時給電を行ってください。テレビのUSBポートの多くは、電源オフ(スタンバイ状態)時に電力供給が停止します。連動して本器の動作が停止した場合は、その間に録画した映像に障害が発生する可能性があります。